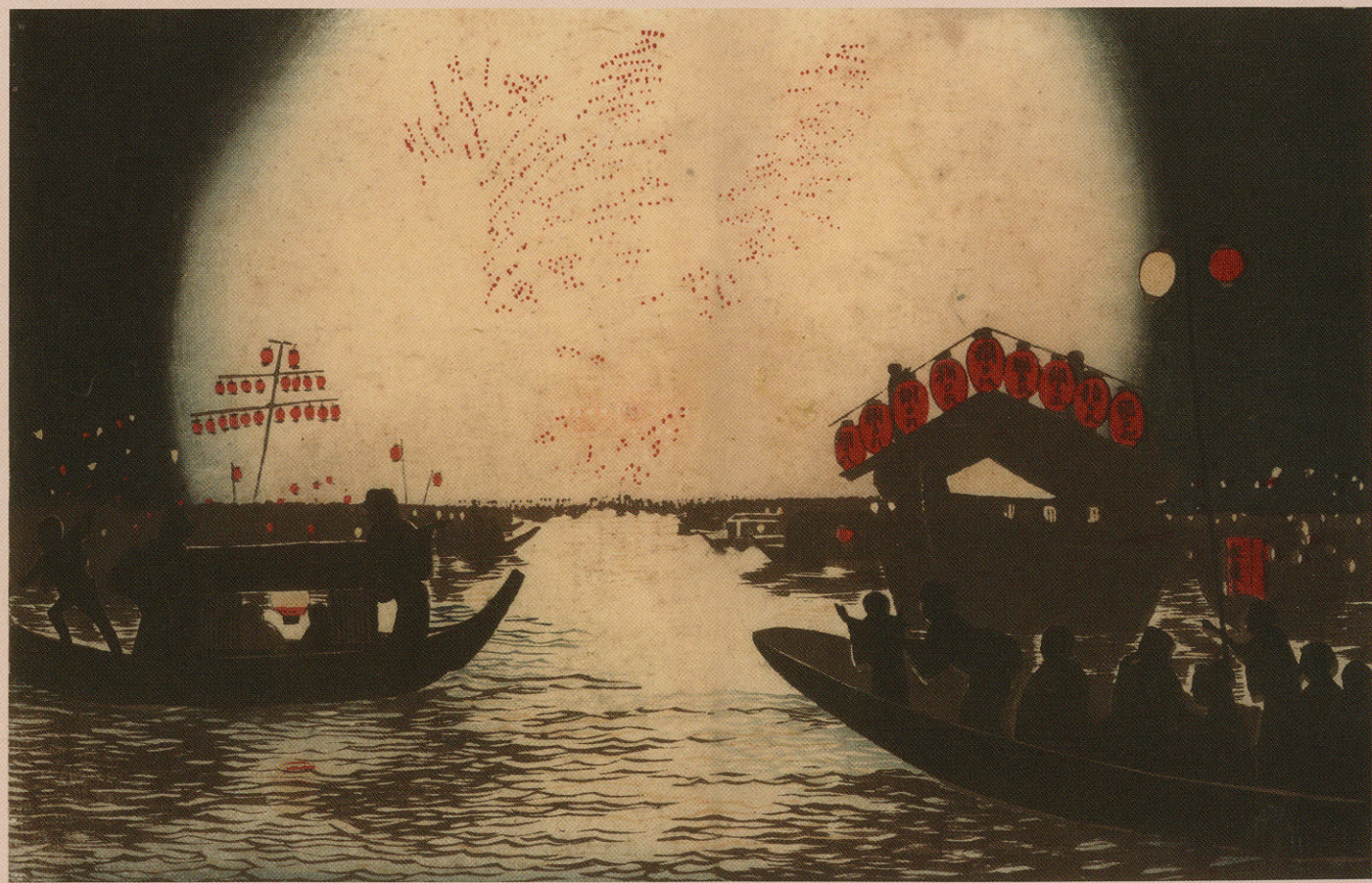


MEIJI MURA

明治村だより Vol.68 2012 Summer

CONTENTS

学習院長 官舎に残された大曲 ^{おおがね} （部分）……………	2
〈新収資料紹介〉フル・ファッション靴下編機……………	4
A La Meiji-mura……………	5
西園寺公望別邸「坐漁荘」保存修理工事寄附募集要項……………	6
夏の催しもの……………	7
NEWS……………	8



NEWS 石川啄木記念館へみなさんのメッセージを届けました！

博物館明治村では昨年9月17日から11月27日に、明治4年に郵便が創業してから140年になることを記念して、特別展「郵便創業140周年記念 近岡善次郎 明治の西洋館 切手原画と水彩画展」を開催しました。そして関連事業として、本年（平成24年）に没百年を迎えた「本郷喜之床」ゆかりの石川啄木へのメッセージを見学者のみなさまに作成していただき、東日本大震災の被災地でもある啄木の生誕地にある石川啄木記念館へメッセージを届けました。

メッセージ作製には日本郵政株式会社郵政資料館の協力を得、見学者の方々へのメッセージカード作製の指導など多大なご協力をいただきました。また寄せられたメッセージカードは六百通を超え、その多くは啄木の歌に触れ、物質は乏しくとも心の豊かさを再発見していただけたものや、先の震災への鎮魂の祈りを込めたものなど、心温まるものでした。

ワークショップは展覧会会期中開催し、皆様に作製していただいたメッセージカードは平成24年3月末まで、宇治山田郵便局舎内に展示し、その後啄木の命日（4月13日）に盛岡市の石川啄木記念館に送り届け、石川啄木記念館でも展示していただき、被災地岩手の見学者の方々的心を癒したことと思います。

また、メッセージの一部は朝日新聞の「天声人語」にも取り上げられました。



宇治山田郵便局舎内での展示風景



石川啄木記念館での展示の様子



石川啄木記念館での展示の様子。啄木ロボットとともに



表紙について



「両国花火之図」 小林清親 画
江戸時代に隅田川開きに併せて開催されるようになった「両国花火」は江戸の夏を告げる風物詩の一つであった。
清親は夜空に打ちあがる花火ではなく、仕掛け花火の華麗さと、逆光の中、見物人の姿を影絵のように描いている。

平成24年7月16日発行

「明治村だより」第68号（平成24年 夏）

発行 博物館明治村
〒484-0000 愛知県犬山市内山一番地
電話 (0568) 67-0314
<http://www.meijimura.com>

製作 株式会社 DNP 中部

「明治村だより」第69号発行のお知らせ

発行時期 平成24年9月中旬（予定）
申込方法 「明治村だより」第69号ご希望の旨及びご住所・お名前を明記の上、送料140円切手とともに封書にてお申し込み下さい。

学習院長官舎に残された大曲（部分）

おのがね



写真1 学習院長官舎2階展示の様子 大曲（部分）

は、詳細な情報に乏しく、学習院のキャンパス移転の際の建設に携わった「石井権蔵」ではないかと推測されていました。そんな折、階段下の物入れから、「石井権蔵」と名が記された大曲の一部とみられる木材が発見され、学習院長官舎の施工者が石井権蔵であることが証明されました。

しかし、様々な過去に出版された書籍を紐解いていくと、『日本近代建築総覧^{※2}』には、設計者は不明としながらも、施工者の欄にはすでに「石井権蔵」の名が、また『東海の近代建築^{※3}』の「学習院長官舎」の項には、「…（前略）石井権蔵と墨書された大曲を転用した貫材が残っている（後略）：」と記されています。つまり石井権蔵による施工であったことは、既知の事実であったようです。さらに調べていくと解体工事に携わった故伊藤三千雄氏の記録に左記の記載がありました。

明治村学習院長官舎、貫材（大曲の転用）墨書 石井権蔵

さらに故伊藤氏の記録には、右のメモに続けて『明治工業史 建築編』の石井権蔵が経営する石井工務店についての記載が書写されていました。

石井工務店

先代石井権蔵は千葉縣中山の人、明治十八

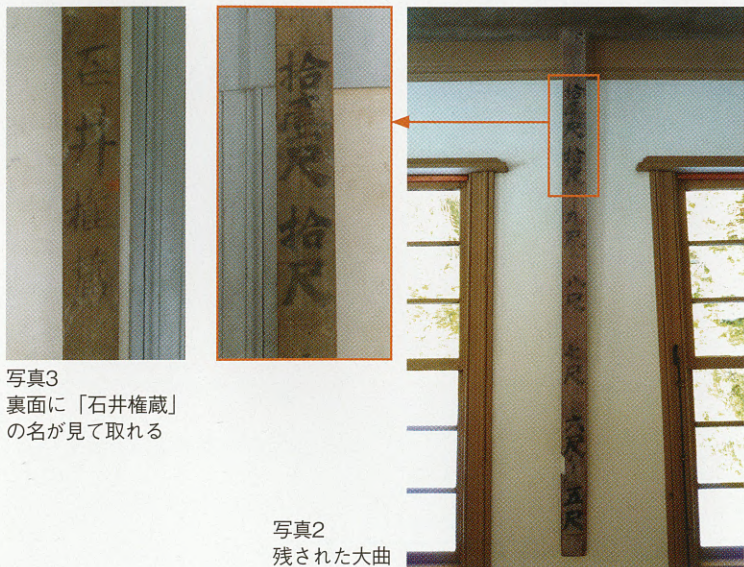


写真2 残された大曲
（大曲の文字が読めるよう、写真の天地を逆にしています。）



写真3 裏面に「石井権蔵」の名が見て取れる

今回の学習院長官舎修理工事の過程において、発見・再確認された事項や資料がいくつかあります。その中でも「石井権蔵」の名が記された大曲は施工者を特定する上で、重要な資料の一つです。ここではその大曲についてご紹介いたします。

学習院長官舎の設計者が久留正道であることは、近年の学習院キャンパス内の調査などで明らかになってきたこと^{※1}ですが、施工者に関して

大曲は曲尺の大きなもので、片面には「石井権蔵」の名が、裏面には曲尺として使用されたことを示す目盛が記載されています。

施工者の名が墨書された重要な大曲だからこそ、階段下の物入れの壁面に打ち付けて、紛失しないように保管されていたに違いありませんが、移築から四十年余りを経て、その存在が忘れ去られてしまっていました。今回の修理工事を期に、

博物館明治村ではこの大曲を展示いたしました。見学者の皆様目の留めていただき、施工者石井権蔵に思いを馳せていただければと思います^{※4}。

※1 長佐古美奈子「学習院長官舎の歴史 明治村移築前史」（明治村だより Vol.6 110-11）
 ※2 日本建築学会編 技法堂出版株式会社 一九八〇
 ※3 日本建築学会東海支部歴史意匠委員会編 中日新聞本社 一九八一
 ※4 学習院長官舎は時間が決まったガイドツアーでのご案内となります。

ご支援御礼 学習院長官舎修理工事

この工事では、学習院長官舎は雨漏りの直接的な原因を取り除くことを主眼に、屋根谷樋周りの改修、外壁下見板の取替等を、平成二十三年六月十三日より十二月二十一日まで行いました。

修理竣工後、学習院長官舎は平成二十四年一月二十一日より、特別ガイドによる公開を開始しました。

修理工事にあたっては、下記の皆様よりご支援いただきました。ここに謝してお礼申し上げます。



「ご支援いただいた方々」

篠原 敬雄	波多野 光一	黒川 英隆	村上 千代子	三浦 嘉幸	小島 孝一郎	大森 澄子	山本 泰裕	北島 諒雄	萩島 文直	浅井 敏健	長谷川 弘一	高村 行	齋藤 弘			
市原 隆美	藤澤 隆喜	寺島 隆裕	宮崎 智裕	山崎 英雄	足立 文明	町田 紀元	役重 文彦	赤井 佐和	新井 紀子	伊藤 幸夫	佐藤 信太	鈴木 琴章	島田 博男	梅村 初男	荒井 裕子	阪西 裕子

（順不同 敬称略）

北里柴三郎の 嫌気性菌培養装置

●北里研究所本館・医学館
(3丁目25番地)



写真1
ローベルト・コッホ

コッホ (Koch, Robert 写真1)
のもとで、その門人達と研究
に励みました。

北里柴三郎が破傷風菌の純粋培養に成功し、そのゆかりで北里研究所や北里大学のマークが太鼓の撥状の破傷風菌を圖案化したものであることは、当館のガイドブックでもご紹介させていただいています。北里柴三郎が破傷風菌の純粋培養の実験装置の前でポーズをとっている写真(写真2)はみなさんよく目にされることでしょう。今回はその純粋培養の実験装置について、ご紹介しましょう。

北里柴三郎は明治十八(一八八五)年一月四日付けで、ドイツ留学の命を受けました。その辞令には、

一、今般衛生学中伝染病科二関スル事項調査伝習ノ為三ヶ年間独逸国工被差遣候二付テハ専ラ該事件ノ研究可致事

一、滞留中内務省吏員タルノ資格ヲ保チ其面目ノ不可損事

と記されています。翌十九(一八八六)年一月ベルリンに到着した北里は、ベルリン大学衛生研究所のローベルト・

て細かく見てみましょう。一番右側に置かれたフラスコが三つ連なったようなガラス器具は「キップの装置」と呼ばれるもので、オランダの化学者ペトルス・キップ (KIPP, Petrus) によって発明され、固体と液体を化学反応させ、実験室などで必要とされる少量の気体を発生させるものです。北里は水素ガスを得るために亜鉛と希硫酸を反応させましたが、そのほか大理石と塩酸を反応させ二酸化炭素を、硫化鉄と硝酸を反応させ硫化水素を、酸化マンガと過酸化水素水を反応させ酸素を得ることが出来ます。

キップの装置の上部(A)は漏斗状になっているので、液体(希硫酸)を入れると直接下部(C)に流れます。中央部(B)には固体(亜鉛板)を入れ、コック(D)を開放すると(C)の液面が上昇し、(B)の固体と反応しガスが発生($\text{H}_2\text{SO}_4 + \text{Zn} \rightarrow \text{ZnSO}_4 + \text{H}_2$)し、ガスはコック(D)を経由し放出されます(①)。

北里柴三郎は破傷風菌の増殖が酸素の有無によるのではないかとの仮説を立てました。というのも固型培地を用いた実験により、平たい蓋つきのシャーレの中で培養した破傷風菌は増殖することはない、細長い試験管で培養した際は底部でのみ破傷風菌が増殖したからです。理科の実験でもよく用いられるシャーレは、ベルリン大学衛生研究所でコッホとともに研究していたペトリ (Petrri, Julius Richard) によって考案されたものといわれ、ペトリ皿とも言います。寒天培地を用いた実験に用いられています。

困難でしたので、北里はペトリの考案した蓋つきの二重シャーレの上下を隙間なく接合し、両端にガスを入れ内部の空気を抜く首を取り付けた亀の子シャーレもしくは北里コルベン(G)と呼ばれる特殊なシャーレを考案しました。

①で発生した水素ガスを二つのガス洗浄器(一つは硝酸鉛水溶液(E)、もう一つはピロガロール液(F))を通すことにより、硫化水素・砒化水素、酸素を除去し、シャーレ内を水素ガスで満たすことが出来るようになりました。その結果、破傷風菌とともに存在している雑菌を除去し、破傷風菌を単独で培養する純粋培養に成功するという偉業を成し遂げることができました。

写真2

1890(明治23)年、破傷風の血清療法確立を記念して撮影された写真。嫌気性菌培養装置とマウス飼育瓶などを前にポーズをとる北里

※この実験装置のレプリカを、北里研究所本館・医学館2階の実験室で展示しています。

新収資料紹介

フル・ファッション靴下編機

この度、博物館明治村では、独立行政法人東京農工大学科学博物館より、三台の織維機械をご寄贈いただきました。うち二台はイギリス・プラット社 (Platt Brothers & Co. Limited) 製の打綿機、一台はドイツ・カール・リーバークネヒト社 (Karl Lieberknecht GmbH) 製の靴下編機です(写真1)。

これは「フル・ファッション靴下編機」と呼ばれるもので、婦人用の靴下(ストッキング)を作る横編機です。

「フル・ファッション」とは皆様耳馴れない言葉ではないでしょうか。「フル・ファッション」とは服飾用語としてよく用いられる言葉で、編物において糸から直接編目の増減をしながら成形していく製作のことをフル・ファッションングといえます。フル・ファッションングは成形編をする事ができる編機をフル・ファッション編機、またはこの機械の開発者イギリス人コットン (Issac Willam Cotton) の名にちなんで、コットン式編機とも呼ばれています。これは同時に何足も編むことができ、模様編みや色を変えることなどができるものもあります。

この機械で編んだ編地は、爪先や踵、脚部の曲線に合わせて網目を増減させていますので、現在の靴下を脚部の後中心で切り広げた形でできあがります(図1)。その後、後中心で縫い合わせますので、後側にシーム(seam)線とよばれる縫い合わせた線ができ、日本人女性にはシーム線が足を細く、長く見せることと、立体的に仕上げられていることからフィット感に大変優れ、愛好されてきました。

この編機を製造したのはドイツ東部のオーバーリングヴィッツ (Oberlingwitz) (図2) という町で、今でもあまり知られていませんが、十九世紀から二十世紀初頭にかけて、近隣のケムニッツ (Chemnitz)、ホーエンシュタイン・エルンストタール (Hohenstein Ernstthal) の三地域合わせて全世界の織維機械の七十五パーセントを製造していたと記録に残っています。そんなところからオーバーリングヴィッツは「靴下と靴下編機の街」というニックネームが残っています。リーバークネヒト社は、フリードリッヒ・ヴィルヘルム・リーバークネヒト (Friedrich Wilhelm Lieberknecht) が創業し、孫のリヒャルト (Richard Lieberknecht) が織維機械製造を完成させ、オーバーリングヴィッツを代表するメーカーとなりました。その機械から編み出される靴下の織細さは他を寄せ付けないものとして、高い信頼を得ていたといわれています。



図2 ドイツ地図

- ※1 社名は郡是製絲株式会社→郡是工業株式会社→郡是製絲株式会社→ゲンゼ株式会社と変遷している。
- ※2 現在、工場は閉鎖され、跡地は「ショッピングセンターつかしん」となっている。
- ※3 <http://www.gunze.co.jp/corporate/history/index.html>
- ※4 <http://de.wikipedia.org/wiki/Oberlingwitz>

参考文献
坂田信正「靴下の歴史」内外編物株式会社 一九七一年

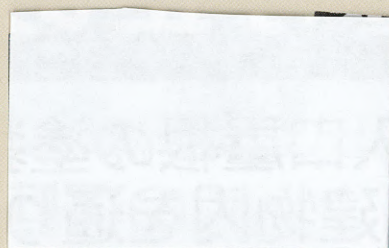


図1 靴下の生地縫い合わせ
「ナイガイ フルファッション教室」
(内外編物株式会社発行) より

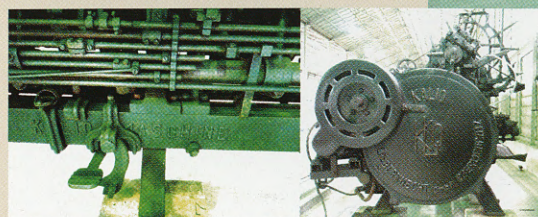


写真2 カール・リーバークネヒト社の刻印

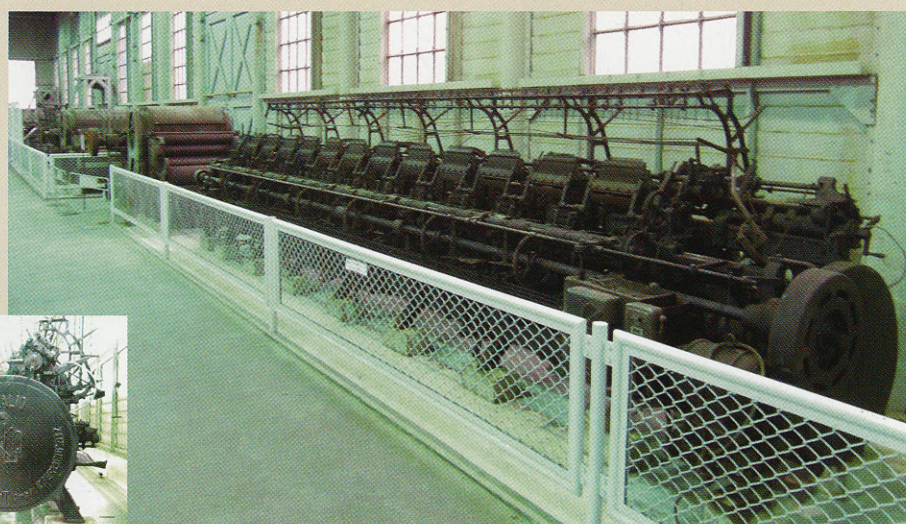


写真1 機械館の中に納まったカール・リーバークネヒト社製靴下編機

宵の明治村 2012

期間：8月4日(土)・5日(日)・10日(金)～19日(日)、
24日(金)～26日(日) 15日間

期間中・夜9時まで開村 ※荒天時は延長開村中止の場合あり
(開催日) 一部エリア(1丁目、3丁目、5丁目：花火エリア等)は17時まで。
・浴衣姿の女性は終日入村無料(浴衣姿の男性は入村割引 ※大人200円割引)

明治お祭り広場

NEW

■場 所／札幌電話交換局周辺 ■時 間／16：00～20：30

名古屋造形大学×宵の明治村

「宵街映写～プロジェクションナイト～」

NEW

名古屋造形大学デジタルメディアデザインコースの学生さんがプロ
ジェクションマッピングの技法を駆使し重要文化財「札幌電話交換局」
の壁面にヴァーチャル・アートの世界を創り出します。

■場 所／札幌電話交換局

■時 間／19：00～20：20

(10分間隔で上映、各回約5分)

※18：50から札幌電話交換局の
ご見学は出来ません。



宵の占い体験館

NEW

■場 所／前橋監獄雑居房 ■時 間／16：00～20：30

■料 金／一人1回500円。

花火競演

■場 所／帝国ホテル中央玄関前 芝生広場一帯(約500発)

■時 間／20：30～

※各イベントは荒天時、中止となることがあります。悪しからずご了承ください。

Dreaming・jazzナイト

野外特設ステージでのジャズコンサート

■場 所／帝国ホテル中央玄関前 芝生広場特設ステージ

■時 間／①19：00～、②20：00～

ライトアップ明治村

■場 所／帝国ホテル中央玄関・内閣文庫・

川崎銀行本店・隅田川新大橋・菊の世酒蔵・聖ザビエル天主堂・

宇治山田郵便局舎・東山梨郡役所ほか

■時 間／日暮れ頃～

宵の建物ガイドスペシャル

東松家住宅、高田小熊写真館、呉服座の建物ガイドを19時まで延長実施します。
昼間とはまた違った宵の表情をお楽しみいただけます。

「明治体感パートナー協定」

ヨヨイのヨイ!! 宵の松山・野球拳大会
～松山・道後温泉へ～

NEW

愛媛・松山の郷土芸能、本家野球拳を披露します。
野球拳大会で勝ち残った方には、道後温泉ペア
宿泊券などをプレゼント。

■場 所／札幌電話交換局前

■開催日／8月25日(土)・26日(日)

■協 力／松山市



道後温泉

夏の催し

明治の夏のくらし

「釣りのぶ」「うちわ扇風機」など、
夏を涼しく過ごすための先人の工夫を
紹介します。

■場 所／村内各所



夏休み！めいじ教室

～カラフル版画「錦絵」～

カラフルな版画「錦絵」には明治時代の出来事が描かれています。そんな「錦絵」
を楽しく学んで体験できる夏休み限定のワークショップ。
出来上がった絵でうちわも作れます。これで夏休みの
宿題を終わらせちゃいましょう！

■開催日／8月中の毎週日曜日

■時 間／13：00～16：00

■会 場／安田銀行会津支店
(有料)



明治村 子規はいく～夏～

正岡子規とゆかりのあるたてものをめぐりながら、夏の季語を「子
規はいく」マップから選びましょう。あなたにも簡単にすてきな
一句ができます。 ■協 力／松山市

天然水足浴〈冷水〉「半田東湯」100円(貸タオル付)

夏は尾張富士の天然水をそのままに、ひんやり冷たい足浴で
リラックスして下さい。

村のうちわプレゼント

※限定1,000本 (7/21～ なくなり次第終了)

「品川硝子ショップ」にて1,000円以上お買い上げの方に、
もれなく明治村オリジナルうちわをプレゼントします。

村の夏“喜”氷フェア



西園寺公望別邸「坐漁荘」保存修理工事 寄附募集要項



現在の「坐漁荘」



内部の様子

「西園寺公望別邸「坐漁荘」は、その名の通り、明治時代に政党「政
友会」を率いて内閣を組織し終始平民主義を貫いた政治家「西園寺公望」
が、第一線を退いた後、大正九年に駿河湾奥、清水港近くの興津の海
岸に建てた別邸です。

この建物は、旧東海道に沿って建てられた低い塀の奥に、玄関、台
所、二階建座敷等に当たる屋根が幾重にも重なり、木造棧瓦葺で軒先
に軽い銅板を廻らした純和風建物で、小屋組には強い海風に耐えられ
るよう工夫がみられ、梁を斜めに渡し、鉄筋の水平筋違いを十字に張っ
ています。

坐漁荘の名は、斉の国の始祖・太公望呂尚の故事にちなみ、渡辺千
冬子爵が命名したもので、なにもせず、のんびり坐って魚をとって過
ごす、という意味がこめられていましたが、実際には事あるごとに政
治家の訪問を受けざるを得ませんでした。玄関には渡辺千冬子爵が、
高田竹山(忠周)に篆刻させた扁額が掲げられています。

博物館明治村では、平成二十四(二〇一二)年から二年間、建物の
保存のため大型修理工事を実施いたします。

寄 附 要 項

●寄附の種類

一般寄附もしくは指定寄附をお選びいただけます。

事業名称：『西園寺公望別邸「坐漁荘」 保存修理工事』

受付期間：平成24年4月1日～平成25年3月15日まで

〔第1期〕 ※次年度に第2期目募集

寄附方法：1口＝1万円 (口数はお随意)

※1万円未満の寄附もお受けいたします。

●お申込手続

所定の『寄附申込書』(必要な場合はお送りいたします)、または、
明治村ホームページ「寄附の募集 寄附申し込みフォーム」でお願
いします。

※ご記入の際に寄附の対象を「坐漁荘」とご指定下さい。

●ご送金手続

《口座振込》

三菱東京UFJ銀行

新名古屋駅前支店

普通 1333170

〔口座名〕公益財団法人 明治村

理事長 木村操(キムラミサオ)

《現金書留》〔郵送先〕

〒484-0000 犬山市内山1番地

公益財団法人 明治村 寄附担当 宛

※誠に恐縮ですが郵送料はご負担ください。

※1口以上ご寄附頂いた方はご希望に応じ、お名前を竣工後の建物内に掲示させていただきます。

●税制上の優遇

当財団に寄附をする場合は、以下のような税制上の優遇措置が得られます。

①個人の場合

次の算式で計算した金額が「寄附金控除」として、確定申告の際所得控除できます。

$$\text{当該年度に支出した募金(寄附金)の額} - 2\text{千円} = \text{寄附金控除額} \\ (\text{「総所得金額等」の40\%が限度})$$

②会社等法人の場合

次の算式で計算した「損金算入限度額」に相当する金額まで損金に算入できます。

$$\text{損金算入} = \frac{\text{資本等の金額} \times \text{当期の月数} / 12 \times 2.5 / 1000 + \text{所得の金額} \times 5 / 100}{\text{限度額}} \times 2$$

●お問い合わせ先

〒484-0000

愛知県犬山市内山1番地

公益財団法人明治村 寄附担当

TEL：0568-67-0314

FAX：0568-67-0358

URL：

http://www.meijimura.com